

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)綾瀬市早川冷凍冷蔵倉庫計画	階数	地上2F
建設地	神奈川県綾瀬市早川字上原2647番23	構造	S造
用途地域	工業専用地域	平均居住人員	30人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	事務所・工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年10月 予定	評価の実施日	2024年3月5日
敷地面積	2,792㎡	作成者	新日本建設㈱一級建築士事務所
建築面積	1,400㎡	確認日	2024年3月5日
延床面積	2,468㎡	確認者	新日本建設㈱一級建築士事務所

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.9

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算
①参照値 ②建築物の取組み ③上記+②以外の ④上記+

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

Q2 サービス性能: 5
Q1 室内環境: 3
Q3 室外環境(敷地内): 2
LR1 エネルギー: 1
LR2 資源・マテリアル: 2
LR3 敷地外環境: 2

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.4

Q1 室内環境

Q1のスコア= 2.9

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR のスコア = 3.4

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 4.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.3

3 設計上の配慮事項		
総合	創業から現在にかけて、時代の流れ・物流形態の変化を先読みし、発展し続けてきた「飛翔の意思」をコンセプトとしたデザインとしている。	その他 0
Q1 室内環境	F☆☆☆の建材をほぼ全面的に採用している。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q2 サービス性能	階高にゆとりを持たせた設計とし、空調・給排水配管の更新対策にも配慮し、建物のサービス性能の向上に努めている。	
LR1 エネルギー	BPI _m =0.66, BEI _m =0.68, LED照明設備を採用している。	LR3 敷地外環境 LCCO ₂ 排出率81%とし、光害の抑制対策にも配慮した計画をしている。
LR2 資源・マテリアル	LGS下地の採用により、躯体と仕上材が容易に分別可能となっており、OAフロアも採用している	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される